

親睦と地域貢献活動がキー!

●第6回・地域職域同窓会責任者会議/その3!

昨日の「第6回・地域職域同窓会責任者会議」における24の地域職域同窓会からの報告です。

* *

◆岩槻・蓮田浦高会 (関口 浩氏・高11)

年1回の総会・懇親会の開催と強歩大会の地元での応援です。昨年は蓮田市出身の天野篤・順天堂大学医学部教授にご講演をお願いしました。

* *

◆蕨麗和会 (細井善次郎氏・高19)

6月の総会・講演会・懇親会、1月の新年会、ゴルフコンペと隔年の旅行です。世代間隔が空きましたが、若い人たちも増えつつあり、入りやすい会にすることと、次の層を育てる工夫を考えたい。

* *

◆上尾浦和麗和会 (金子幹博氏・高15)

昨年名称を変更しました。昭和48年頃のスタート時は、「上尾浦中浦高会」、平成10年頃に「上尾麗和会」、そして「上尾浦高麗和会」と浦高の名を入れました。会員拡大のために往復ハガキで多くの人たちに連絡をとっていますが、なかなか上手くいっていません。活動は総会、親睦ゴルフ、講演会等。

* *

◆春日部地区浦高会 (三輪昭彦氏・高15)

毎年1~2名の若い会員が入っています。秘訣は会員の紹介・一本釣り。若い人には幹事を担当してもらい意識を持ってもらうことです。また、久喜麗和会さんとの小旅行による親睦と、「春日部麗しの杜づくり」、15周年に向けた新たな地域貢献活動が地域同窓会の意義を高めていると思います。

* *

◆関西浦高会 (佐藤 進氏・高17)

昨年末は浦高ラグビー部が花園出場を果たし、急遽「関西浦高会」の旗を作成して応援に行きました。関西地域に浦高会があるという



浦高OBとして参加させてもらっています。

ことを大いにPRすることができた。また、埼玉県の企業立地説明会が昨年から大阪で行われるようになり、

【写真:地域職域代表者会議風景】

* *

◆浦和麗和会 (岩淵 均氏・高18)

11月の総会、4月の例会・講演会、会報『麗和会うらわ』の発行、各種同好会活動を行っています。課題は若い会員の拡大です。

* *

◆西部浦高会 (大塚陽一氏・高19)

年1回の総会ではタイムリーな話題の講演会を行っています。「百年の森とともに歩む西部浦高会」はこれから100年続けていきたいと思えます。

* *

◆川口麗和会 (武井美観氏・高26)

3月末の総会と隔年の講演会です。昨年末に岡村幸四郎・川口市長(前会長)が急逝され、これからの求心力づくりが課題です。

* *

◆大成建設浦高会 (増本 寛氏・高29)

ピーク時には60名近くの会員がいたのですが、建設業界へ就職する人たちが減少し、昨年は7年ぶりに浦高出身者が入りました。一計を案じて、昨年、大成湘友会(湘南高校OB)との交流戦を行いました。

* *

◆秩父浦中浦高会 (齋藤國彦氏・中45)

2年に1度の総会では、浦高の出来事や浦中時代のことを情報として紹介しています。

【写真は「ここに浦中ありき」ここ武蔵野の鹿島台の地に埼玉県立浦中中学校が誕生した。明治28年に県立第一尋常中学校の設置告示、翌年開校浦和中学校の前身である。昭和12年領家へ移転、現在の浦和高等学校となった。創立百年を迎え、発祥の地に記念碑を建立す。平成7年10月5日、埼玉県立浦和高等学校、創立百周年記念事業実行委員会】



* *

◆久喜麗和会 (奥貴和夫氏・高11)

同窓会の皆様とお会いすることを心から愉しみにしていた榎本善司前会長が逝去されました。活動は総会、会報『久喜麗和会だより』の発行、ゴルフ大会、部活動などがあります。

* *

◆与野浦高会 (山田 洋氏・高 15)

市コミュニティ協議会に加入し、まちづくり事業に協力しながら、隔年にコミ協の補助金を活用して市民向け講演会などの事業を開催しています。

* *
【写真
⑤：地域
職域代
表者会
議風景】
* *



◆東京浦高会 (石川 亨氏・高 15)

東京浦高会は、他の地域職域に属されていらっしゃる方でも、在住・在勤・出身等何らかの関わりがあるかたであれば参加いただける会で、幅広い人脈と情報交換ができる会です。9月の総会、1月の賀詞交歓会、見聞旅行などが特長です。

* *

◆昭和大学医学部浦高会 (渋谷 勲氏・高 35)

会員間の親睦と現役医学生に対する支援を行っています。グローバル化の中で、日本人が本来持っていた礼節、和を重んじること、義を大切にすることなどを改めて伝える必要があると感じています。

* *

◆古河麗和会 (長島光治氏・高 19)

総会・懇親会、強歩大会補助などを行っています。ここ数年、若い人たちが1人2人と入って来ているので、何とか繋いでいきたい。

* *

◆志木麗和会 (村田昌市氏・高 22)

今年初めて会員全員に封書で会の主旨、総会・懇親会の案内を送付したところ、会員が増え、中45回から高62回までとなりました。総会・懇親会、親睦ゴルフなどを開催しています。

* *

◆県庁麗和会 (浅子藤郎氏・高 24)

会員名簿を作成し、会員相互の連携調整に役立っています。知事のブログでも浦高や浦高同窓会が取り上げられており嬉しいことです。

* *

◆霞ヶ関麗和会 (池田宜睦氏・高 43)

霞ヶ関官庁街等に勤務する浦高出身者の集まりで、毎年1回総会を開催し、連携を深めています。

* *

◆戸田麗和会 (遠藤英樹氏・高 43)

年1回の総会。東京に目を向けている市民が多いので、浦高に目を向けさせようと考えています。今年の総会では母校を見学したいと考えています。

* *

会議欠席のため、紙面で報告があった地域です。

◆和光麗和会

年1回の総会時に講演会と懇親会を行っています。

◆大宮浦高会

年1回の総会、毎月の例会、新酒聞き酒会、大宮盆栽鑑賞会、お花見会などを実施しています。

◆埼玉県立浦和高等学校同窓会 北本支部

年1回の懇親会を開催し、会員との交流を深めています。

◆九州浦中浦高会

年1回、九州在住・ゆかりのある卒業生が集まり懇親会を行っています。

◆湘南浦中浦高会

湘南地区(鎌倉、逗子から藤沢、茅ヶ崎等)在住者を中心に活動してきましたが、現在、総会・例会等の再構築中です。

* *

さらに鯨井光夫・同窓会事務局長から…。

「ベルリン在住オーボエ奏者の渡辺克也さん(高37)がベルリン大使館の浦高OBの人たちと3人で『ベルリン浦高会』を結成したという話、また、ウィーン在住の音楽家・富田千種さん(高19)も一人で『ウィーン浦高会』を作るという話があります。インドネシアでも、在住していたOBが『インドネシア浦高会』を作り湘南高校OBとの湘南戦を繰り広げたという話も伝わってきており、認定云々は別として地域職域同窓会もグローバルになっています。」

最後に川野幸夫・同窓会会長から…。

「本日の会でお話を伺っていると、まさに埼玉の浦高、日本の浦高から世界の浦高に発展していることが伺えます。嬉しいことです。各地域職域の活動が活発になればなるほど、同窓会自体も活発になります。ぜひ、各同窓会で会員の拡大、若返りを図っていただくとともに、冒頭に申しあげました常任理事の選任と奨学財団への寄付をおまとめいただくようお願いいたします。そして奨学財団への寄付は、継続的に行われることを期待いたします。」

* *

会議を終えて4時から懇親会、そして恒例の志村嘉一郎さん



(高11)の指揮で校歌斉唱とエールで締められました。

地域職域同窓会の活性化は、会員相互の親睦を強く深めるための好縁組織づくりを進めることと、地域貢献活動などを通して浦高同窓会・地域同窓会の知名度を上げることなどにより会員を拡大していくことだと改めて感じました。【文責：香田】